



思春期に入った3人に 最大の試練と戦いが

2001年公開の第1作から、毎年の正月映画のヒット映画として、今回で第4作の「ハリー・ポッター」シリーズ。第1作では魔法学校に入学したてでいろんな失敗を経験して魔法の術を覚えていきました。2作、3作では、ハリー・ポッターが両親を失った真相に迫り、闇の勢力とのたたかいがはじまりました。そして、第4作ではハリー・ポッターも14歳になりました。ハリー・ポッター、ロン、ハーマイオニーの仲良し3人組はホグワーツ魔法学校の4年生に。100年ぶりに再開された3つの魔法学校の対抗試合が切って落とされます。各校の代表選手3人に、ハリーポッターが特別に参加して4人が争うはめに。第3試合まであって、それぞれに

リアーしないとつぎに進めません。海の中で、大空で、迷路のなかで、4人の戦いが続きます。その一方で、闇の勢力のリーダーがついにその姿をあらわします。

今回の作品では、子どもから大きく育っていく3人の成長ぶりがとくに顕著に描かれています。3人にも恋心が芽生えてきたのがその一番の特徴でしょう。ハリー・ポッタートンとハーマイオニーが恋のカップルかと思いつきや、どうはありません。ハリー・ポッターホームのほのかな初恋の相手は、ううことで、思春期に入った3人に最大の試練と戦いが待っています。

ちなみにゴブレットとは、金属やガラス製の取手のこと。

ザ・見遊じあむ

大阪くらしの 今昔館

(大阪市北区)

江戸期の大阪を再現した町なみ



筋6丁目」駅から地上にあがった東南角に「住まい情報センター」があります。その8～10階にあるのが「大阪くらしの今昔館」です。かつてこの地にあった北保育所などを解体して、2002年5月にオープンしました。中に入ると、人間国宝の桂米朝さんの案内メッセー

近世から近代のなにわの 町をリアルに復元

ミュージアムメモ
►所在地／大阪市北区天神橋6丁目4-20 住まい情報センター8・9階►電話／06-6242-1170► 交通／大阪市地下鉄「天神橋筋6丁目」駅から直結►開館時間／10時～17時►休館日／火曜日、第3月曜日、祝日の翌日、年末年始►入館料／一般600円

初代の通天閣、戦災のあと
の復興時代の住宅事情など、
その時代時代の住まいと
暮らしのようすがジオラ
マや人形、立体模型、パノ
ラマ地図などでわかりやす
く紹介していきます。

おおさか 三国誌



大正飛行場

(八尾空港・八尾市)

坂の 道を歩く

第2步



今も当時のおもむきを残す
城跡公園と大理石の高山右近像

高槻は大阪府下では数少ない城下町のひとつです。戦国末期の高槻城主はキリスト教徒として知られる高山右近でした。

右近は1552年に摂津の国・高山で生まれ、12歳で父母や家臣といっしょにキリスト教の洗礼を受けたといいます。豊臣秀吉に仕え1573年に高槻城主になり12年間この地を治めました。右近は城内に教会を建て宣教師を招き、熱心に布教につとめました。しかし、秀吉が1587年に出したキリスト教禁止令によつて、改宗を拒んだ右近は領地を没収され、加賀藩主の前田利家に身を寄せました。徳川氏の天下になった1612年には幕府もキリスト教禁止令を出し、1614年にはついに右近は家族とともに国外追放となりました。追放から40日後、フィリピンのマニラで熱病に冒されて生涯を閉じました。

阪急高槻市駅から高山右近ゆかりの地を歩いてみました。大手町から高槻市民会館に行くと、隣にあるのが高槻カトリック教会。ひざまずいた右近の像があります。この大理石像はイタリアからの寄贈です。高槻城三の丸跡には「しろあと歴史館」があり、高槻の歴史が詳しく述べられています。城跡公園には大きな十字架を持った右近の銅像が東の彼方を見つめています。

ふる雪や
明治は遠く
なりにけり

俳人・中村草田男の有名な句です。中村草田男は写生を重んじる高浜虚子の門に入り、人間探求派と呼ばされました。この句は、中村草田男が明治の最後の時期に小学校に通った東京・青山の青南小学校を、20年後に訪れたとき、その建物付近が昔日のままにあり、おりから雪が降ってきたようすを詠んだもの。いま、昭和から平成に替わってはや17年。レトロな昭和ものがちょっとしたブームになっています。「昭和も遠くなりにけり」と感じる人も多いはずです。

いまも心に響く 名詩・名歌・名語録

風さそう
花よりもなお我はまた
春のなごりを
いかにとやせん

12月14日は赤穂浪士の討ち入りの日です。「忠臣蔵」はこの時期の定番。ドラマ、映画、本などは今もよくお目にかかります。1701年2月4日に赤穂藩主の浅野内匠頭は朝廷の勅使襲撃役になり、3月14日には江戸城「松の廊下」で吉良上野介に刃傷によりおびました。即日、浅野内匠頭は幕府に切腹を命じられ、33歳の生涯を閉じました。その辞世の歌がこれです。大石藏之助ら47人が首尾よく本懐を遂げたのは1702年の12月14日でした。